

## キャッチ番組審議会からのお知らせ

2026年3月30日に「令和7年度 第3回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

### ■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】齊藤 公人 委員／神谷 圭子 委員 【安城市】原田 淳一郎 委員／榎山 みきゑ 委員 【高浜市】神谷 均 委員／八重口 治美 委員  
【知立市】鈴木 徳二 委員／宮部 ゆきえ 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員長／河野 恵理子 委員 【西尾市】鳥居 照 委員／木下 奈美 委員

### 審議番組 「KATCH TIME 30 特集コーナー 地産地紹！大将の太鼓判」 (各6分、過去放送回から選定した3話分)

ニュース番組「KATCH TIME 30」の特集コーナー、「地産地紹！大将の太鼓判」。

安城市で焼肉店を営む元プロボクサー、ウルフ浅岡が地元の旬なスポットや話題を地域の方々との交流を通じて伝える。

#### 議 題 「KATCH TIME 30特集コーナー 地産地紹！大将の太鼓判」番組内容について

##### ●碧南市 荒井 秋男 委員長

企画意図、目的に沿った内容だった。タイトルの「紹」の字も良く、全体的に楽しい企画だった。「大橋農園のチンゲン菜」の回では、料理方法も参考になったと思う。「マリンスポーツ」の回は大将が体験することで、楽しさや難しさが伝わってきた。「くわかぶプラネット」の回は夏休みの企画としては良かったし、準レギュラーの登場は化学変化が起きそうで良かったと思う。各場所について簡単な地図があると、より良かったと感じた。大将のキャラクターが良く、音楽や文字テロップで番組を盛り上げていたと感じた。

##### ●刈谷市 齊藤 公人 委員

出演者が明るくレポートし、番組を盛り上げることで、取材地の良いところを引き出していた。近隣にも魅力的な場所があると感じることができた。今回視聴した3か所はいずれも知らなかったが、番組を見て気になるスポットになった。特に西尾の「リミット幡豆マリン店」には一度遊びに行き、マリンスポーツにトライしてみたい。自分のお店が番組で取り上げられたら、必ず見ると思う。

##### ●刈谷市 神谷 圭子 委員

「大橋農園のチンゲン菜」の回では食べ方を期待しました。購入できるものもあったが、家で、できるものの紹介があったら良かった。出演者が調味料をつけて食べる場面があり、何を付けているか知りたかった。「マリンスポーツ」の回は見ごたえがあった。上から、陸側、海側から撮影するなど、カメラワークが良く、気持ちのよい海外のような映像に感じた。番組内の文字テロップによるツッコミが面白かった。「くわかぶプラネット」の回では準レギュラーが加わり、変化があり面白かった。

##### ●安城市 原田 淳一郎 委員

お店を紹介していた文字テロップの表示時間が短く、ついていけない。準レギュラーの魅力を出すために、事前にリサーチをしたほうが良い。出演者である大将の紹介を毎回冒頭に入れたほうが、途中から見た人にも分かりやすいのではないかと。出演者が飾らない姿勢で、ほかのゲストにも気を遣いながら、自然体で伝えている姿に好感が持てた。

##### ●安城市 榎山 みきゑ 委員

出演者がとても元気があり、楽しく見ることができた。グルメやアクティビティなどが紹介されており、次は何が紹介してもらえるか期待している。地元野菜の紹介は、私も購入しているし、マリンスポーツ紹介は、若者たちに対して発信できていると感じる。くわかぶプラネットは、興味のある人には良いと思う。世界のことも知ることができて良かった。

##### ●高浜市 神谷 均 委員

情報量に対して、放送時間が短く感じた。大将のキャラクターがよいと感じた一方で、彼がどのようなことをしているのか、もっと知りたいと感じた。「大橋農園のチンゲン菜」の回ではチンゲン菜の調理方法をもっと知りたいと感じた。「マリンスポーツ」の回は練習の様子など、もっと知りたかった。

##### ●高浜市 八重口 治美 委員

「大将の太鼓判」というタイトルのとおり、大将のウルフさんが体験して感じたことを率直に語っている様子が、よく伝わってくる番組作りになっている。安城のチンゲン菜のリポートでは、生産者の家族や関係者などに出演してもらい、ウルフさんと絡む場面が見たかった。また、グジャレなど所々で入る字幕コメントが楽しく、ターゲットとする高齢者にとっても、文字が大きく読みやすい点良かった。ただ、キャストिंगとしてのウルフさんは、飾らない人柄と元気なしゃべりで番組を盛り上げてくれる一方で、視聴者目線では、好き嫌いがハッキリ分かれそうなキャラクターであると感じた。

##### ●知立市 鈴木 徳二 委員

タイトルの「地産地紹」の「紹」の字にしているのが、良かった。ローカルな地域の特徴を上手に生かした番組紹介だった。「マリンスポーツ」の回では、立ち上がり乗ることができ、楽しそうな様子が伝わってきた。くわかぶプラネットは、興味のある人にとってはとても良く、行ってみようと思える構成だったと思う。

##### ●知立市 宮部 ゆきえ 委員

大将さんの人柄により、ほのぼのとした楽しい番組だった。「さくらちゃん」への一言が面白かった。食レポにとどまらず、マリンスポーツや昆虫の紹介まで幅広くレポートできるのがすごいと思った。ゴールデンウィークなどがあるので、地元のレジャーを知ることができてありがたい。屋内施設も情報があればいいと思う。大将の話し方が三河弁で、気軽な気持ちになれる、ほっこりとした番組だった。

##### ●碧南市 河野 恵理子 委員

「大橋農園のチンゲン菜」の回では、ウルフさんだけでなく普段の収穫の様子も見えたかった。リミット幡豆マリン店のキャンプ情報は、近場にキャンプ場がないので、とても嬉しい情報だった。マリンスポーツ体験は、初体験からある程度できるようになったウルフさんだからこそ、その魅力が伝わったと思う。仮に全くできないまま終わっていた場合は、マリンスポーツの楽しさは伝わらなかったのではと感じた。紹介場所の情報のテロップはとも見やすかった。そこに地図を入れてくれたら、より親しみがわき、行ってみたい気持ちが高まったと思う。

##### ●西尾市 鳥居 照 委員

幅広い世代に好感度をもってもらえる出演者だと思ふ。安城市のチンゲン菜については、どこで購入できるのか、大橋農園の場所などをマップなどで紹介してもらえるとより分かりやすかった。「マリンスポーツ」の回では、西尾のスポットが魅力的に紹介されていて良かった。大将が準レギュラーを励ましながら番組を進めている様子に好感が持てた。

##### ●西尾市 木下 奈美 委員

ケーブルテレビにおける市民レポーターの起用は、地域密着型メディアの根幹を成すもので、地域資源の発掘や親しみやすさ、信頼感の向上、若い世代を含む多世代へのアプローチが期待できると感じた。放送内容の旬に合わせた編成により、観光客や地元住民が足を運ぶきっかけとなっていた点も良かった。視聴者にとっては、自分の街や知り合いの姿が放送されることで、地元の良さを再確認し、誇りを持つ機会になると思う。市民レポーターが自ら取材先を選ぶことで、より美味しさやオススメスポットなどの魅力が伝わるのではないかと。